第4回八潮市庁舎建設基本計画策定審議会 議事録

開催日時	平成 30 年 11 月 29 日 (木) 午前 10 時から 11 時 30 分まで 開催場所 講会委員会室
出席者〔敬称略〕	(1号委員) 石井保、大森眞理子、佐藤真貴、前田由美子 (2号委員) 作山康、山田あすか (3号委員) 内田亜希子、齋藤勝、髙橋秀夫、昼間竹雄、古庄正登、三ヶ島幸生
欠席者	(2号委員) 齋藤友之 (3号委員) 金內美智留、廣瀬健一 9人
審議内容及び審議結果の概要	 開会 会長あいさつ 第3回審議会議事録内容の確認 ※事務局説明、内容について了承 議事 前回(第3回)審議会のふりかえり ※事務局説明 議題
提供資料	 ・次第 ・席次 ・第3回審議会議事録(案) ・第4回八潮市庁舎建設基本計画策定審議会説明資料 ・庁舎建設基本計画素案たたき台 ・求められる機能(修正イメージ)

【議事詳細】

第4回八潮市庁舎建設基本計画策定審議会

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 第3回審議会議事録内容の確認 ※事務局説明、内容について了承
- 4 議 事
- (1) 前回(第3回)審議会のふりかえり

	事務局	資料に基づき説明
		(「求められる機能」の内容は庁内で整理中のため、本日は修正イメージのみ配布)
委	員	(質問等なし)

(2) 議題

①配置計画について

	ין
事務局	資料に基づき説明
委員	22~23ページ動線計画について、西側道路を歩行者空間とするかどうか検討するというこ
	とだが、他の建物の計画に大きく影響するため、はっきりさせておくべきである。ここが
	広場としてそれぞれの施設とつながるように計画できるのであれば有効的ではないか。交
	通量の多い東側道路側に駐車場を配置すれば歩車分離も上手く出来る。分散したバス停を
	バスターミナルとしてまとめることも検討した方が良いと思う。
事務局	ご意見として承る。
議長	市役所はほぼ市の中心にあるため全方向から車が来ると思うが、どの道路の交通量が多い
	のか把握しないと動線計画が行えない。
	西側道路はイベントの時だけ歩行者専用とするのか、地域のみ使えるようにするのか、舗
	装のみ歩道のようにつくるのか色々考えられる。
委員	18ページ建設場所の図は、まちの中でのシビックセンターという位置づけを説明する広域
	の図とした方が良い。
	22 ページでは市道 2033 号線が文言のみ記載されているが、図にも記載しないと分かりに
	< v _°
	25ページ断面構成と記載されているが、平面も含めて立体的な空間構成の話になってくる
	ので「機能配置計画」とした方が良い。
	ICT技術の進展により将来必要面積が減ってくることも考えられる。そうなった場合に
	もランニングコストを抑えながら使うことができるように考えるべきである。断面構成を
	具体的に書くより、何をやってほしいか・課題だと思っているかを記載し、提案を受ける
	ようにした方が様々な案が出てくる。例えば、議場は利用頻度を考えると一番上にあるの
	ではなく市民協働やメセナとの連携を考えた方が良い。
事務局	修正方法を事務局で検討する。
議長	議会機能の配置は、長岡市のように下の階に降ろす自治体もあるが、議会の意向もあるの
	で勝手には決められない。
委員	断面構成を明記しないのは賛成である。断面構成の図では一棟にまとめるイメージで描か

		れているが、分棟させてそれぞれの機能とボリュームに合った構造にすることも有効だと
		思う。そうすることで、将来的な変化にも対応しやすくなる。
		配置計画を含めて保健センターなど機能毎の動線に踏み込んで考えた方が良い。
	事務局	現在は一般的な断面構成を記載している。議会等の意見も踏まえ、修正方法を事務局で検
		討したい。
請	養長	あまり具体的に記載すると、プロポーザルの審査で基本計画と異なる内容の提案の方が評
		価された場合にクレームが来る可能性がある。審議会としてベストだと思える内容でない
		と基本計画に載せられない。
3	5員	長期保存する資料の場所はどう考えているか。地下空間については全く使用しないのか。
	事務局	地盤状況や建設費を考慮して、現在は地下空間の利用を考えていない。
		現在、長期保存資料は東側棟や資料館で管理している。書庫や倉庫の面積は確保していく。
謂	養長	②構造計画③規模を説明いただいてから再度議論した方が良い。
		免震の場合は少しだけ深くすれば地下空間が出来る。地下空間をつくることは前提にしな
		いが、地下空間を使ってはいけない、ということではないと思う。

②構造計画、③新庁舎の規模、④概算事業費について

事務局	資料に基づき説明
委員	構造形式の表に耐用年数やメンテナンス費用の比較項目を追加した方が良い。構造は庁舎
	全体を同じにしないで、防災拠点となる部分とその他の部分を分け、免震構造などは必要
	最低限に留める計画としても良いと思う。
事務局	部分的に異なる構造とすることも含めて、今後設計で検討する。
委員	中層の免震構造で鉄骨造というのはあまりないと思う。鉄骨造なら制震、RC造なら免震
	というように組み合わせで変わることが考えられる。構造種別を限定する考えはなく、免
	震も候補に含まれているということが分かる記載に留めてはどうか。
	表8に「防震」という記載があるが、「防振」である。
議長	構造計画については、あまり明記しない方が良い。「防災拠点にふさわしい構造とする」な
	どの表現でもいいのではないか。免震と制震を組み合わせる場合もある。鉄骨造のコスト
	もあがっており、大阪万博の影響でさらに高騰することも考えられる。
委員	耐火建築物として木造庁舎の事例も出てきているため、構造種別の表8に木造も追記して
	はどうか。
議長	岩手県の住田町の庁舎は消防署も含め木造である。木造だから防災拠点にふさわしくない
	というわけではない。公共施設は木造を推進する法律も出来ている。
委員	駐輪場の必要台数のところに、補助具の普及も考慮し移動機器の大型化にも配慮すると記
	載していただきたい。庁舎の利用者が増えた場合に、この台数で良いのか。
事務局	将来的な人口・職員数を考えると必要台数が減る可能性もあり、あくまで現在の台数に対
	応するものとしている。
委員	参考までに職員駐車場の台数を教えてほしい。市内のあちこちに職員の駐車場が分散して
	いる。庁舎整備を機に敷地内にスペースを確保するべきではないか。
事務局	通勤用の職員駐車場は農協の北側あたりにある。市役所の機能とは別に考えている。公用
	車の駐車場は水道部の東側に 69 台程度ある。そちらは継続利用していく。

委員	楽習館のイベント時に楽習館の前の広場と職員駐車場を使っている。周辺の近接する施設
	等の使われ方も考えて、新庁舎敷地には市民がオープンに使えるスペースも必要ではない
	かと思う。
議長	敷地内は市民利用という仕分けで職員駐車場は基本計画に含まないことで良いと思う。
	イベントなどに対する一時的な余裕としてのスペースが必要という点は、公園等の一部を
	活用することもあり得る。その分の事業費を基本計画記載の事業費に含めるのかどうかを
	決めておいた方が良い。
委員	議会の位置についても、議会の意向はあると思うが合理性を考慮して再考すべきと思う。
	メセナを利用することも可能ではないか。フレキシブルに考えるべき対象である。
議長	この審議会では決められないが、そのような意見があったということは重要である。
事務局	「求められる機能」で閉会中の議場は多目的に活用することを検討する旨、記載している。
委員	市民は下層階利用が多いような書き方だが、他区では一番上に食事スペースをつくりどの
	階も市民が自由に使えるようにしている。市民が下層階のみを利用するような書き方では
	ない方が良い。
議長	議場を多目的ホールとして使用する事例もある。多目的ホールを主として利用し、議会の
	ときのみ議場としている。
委員	21 ページの図の矢印部分の意味が分かりにくい。プロポーザルの際に設計者が深読みす
	る。
事務局	庁舎の建替えだけでなく地域の賑わいづくりを目指していきたいと考えているため、3施
	設のつながりを意識していただくためにこのような記載にしている。
委員	それであれば、それぞれ異なる内容のように見えないよう、つながりが分かるような統一
	感のある記載にした方が良い。
議長	活動のイメージを議論すると、ここを拠点に健康・交流・文化活動が全体で生まれてくる
	ような表現が思い浮かぶと思う。
委員	イニシャルコストを抑える計画を検討すべきである。たとえば、耐震的に問題なく、その
	配置でも影響の少ない一部の庁舎は使い続けることも検討しても良いのではないか。
事務局	検討済みであり、全ての棟を建て替えていくことで考えていくことは決定しているとご理
	解していただきたい。
議長	事業費は周辺整備費についても言及した方が良い。
委員	地盤の状況と建設費の関係を説明してほしい。
事務局	50 メートル程度の杭であることを踏まえて概算事業費を計算している。
委員	高層の建物ではないので、地盤との関係が重要に思う。
議長	参考資料でも良いが、八潮市の将来人口など各種データを添付すると良い。

5 その他

事務局	次回の第5回審議会は12月27日(木)午後2時から市役所3階議会委員会室、第6回審
	議会は1月15日(火)午前10時から八潮メセナで開催を予定させていただきたい。

6 閉会